

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	児童生徒指導特別支援事業							担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	学校教育課			
	事業期間	平成16年度			～	平成30年度以降		担当係	学校教育係			
	総合計画分野別計画	主目的	4 教育文化		16 学校教育		3 いじめ・不登校を防止する					
		副目的										
	予算区分	款	10	項	1	目	3	大	8	中	2	
	根拠法令・個別計画											
	実施・運営方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/> 地域住民組織			<input type="radio"/> 一部又は全部委託				
		指定管理・外郭団体			名称:							
		NPO・その他			名称:							
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	学校・学級不適應を起こしている児童生徒に適切な支援・指導を行う。											
内容 (手段)	<input type="radio"/> スクールサポーター配置事業 ・小中学校に配置したスクールサポーターが、不適應児童生徒個々に対しにきめ細やかな対応をした。 (小学校16名、中学校10名を配置) <input type="radio"/> 特別支援教育相談員配置事業(平成20年度開始) ・発達障がいをもつ、あるいはもつと思われる児童生徒に関する相談を相談員が受け、より適切な対応を模索し、指導と支援を進めた。											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費		千円	24,799	56,644	61,932
	正職員	従事者数	人	0.01	0.01	0.01
		人件費	千円	53	53	53
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計		千円	24,852	56,697	61,985
	対前年比		%		228.1	
財源	一般財源		千円	24,852	56,697	61,985
	国・県支出金		千円	0	0	0
	その他財源		千円	0	0	0

業 績	活動指標	活動指標名		単位	H21	H22	H23
		小中学校数	校	目標	—	—	—
				実績	25	25	
		特別支援教育相談員数	人	目標	—	—	—
				実績	1	1	
				目標			
	実績						
	成果指標	成果指標名		単位	H21	H22	H23
		特別支援相談員面談回数	回	目標	—	—	—
				実績	607	510	
			目標				
			実績				

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	不適応児童生徒個々に対し、きめ細かな対応をすることができるため、子どもたちに適切な指導をすることができた。		
	事業を廃止・休止したときの影響	心を支える環境を整えることが難しくなることで、子どもたちへの対応が困難となり、学級運営に支障をきたす。		
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	問題行動の原因は多種多様であり、スクールサポーターや相談員による個別の対応が有効であるため、現状維持と判定した。		
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	全員が非常勤講師であり、どのようにして恒久的に有能な人材を確保できるかが課題である。		

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	一次評価のとおり		